

平成 29 年度 第 1 回 市川市社会福祉審議会 高齢者福祉専門分科会
会議録

1. 開催日時：平成 29 年 8 月 1 日(火) 午後 2 時 0 0 分～3 時 0 0 分

2. 開催場所：市役所仮本庁舎 4 階 第 2 委員会室

3. 出席者

【委員】

会長 藤野委員

副会長 堀江委員

委員 加藤委員、高田委員、萩原委員、福澤委員、安井委員、和田委員
(欠席者 0 名)

【市川市】

若菜福祉政策課長、杉山地域支えあい課長、加藤介護福祉課長ほか

4. 傍聴者 1 名

5. 議事

(1) 正副会長の選任について

(2) 次期高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定について

(3) その他

6. 配布資料

- ・分科会資料 1 市川市高齢者福祉計画 介護保険事業計画【平成 30 年度～平成 32 年度】
- ・参考資料 地域包括ケアシステム強化のための介護保険法等の一部を改正する法律のポイント
- ・計画書 市川市高齢者福祉計画 介護保険事業計画【平成 27 年度～平成 29 年度】

7. 議事録

(14 時開会)

項 目	内 容
	(1) 正副会長の選任について 会長に藤野委員、副会長に堀江委員が選任された。
	(2) 次期高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定について

藤野会長	<p>それでは、次第(2)「次期高齢者福祉計画・介護保険事業計画の策定について」に移りたいと思います。</p> <p>事務局より、説明をお願いします。</p>
福祉政策課	<p>(「分科会資料1 市川市高齢者福祉計画 介護保険事業計画【平成30年度～平成32年度】」、「参考資料 地域包括ケアシステム強化のための介護保険法等の一部を改正する法律のポイント」に基づき説明)</p>
藤野会長	<p>ただいま、事務局より説明がありましたが、何かご意見、ご質問がありましたら、お願いします。</p>
安井委員	<p>2点あります。1点目は、「分科会資料1 市川市高齢者福祉計画 介護保険事業計画【平成30年度～平成32年度】」の1ページの1行目に平成27年10月1日とありますが、今の段階では仕方がないと思いますがデータは最新のものを記載してください。</p> <p>もう1点は、44ページですが、ここに日常生活圏域が記載してあります。これについては、生活圏域が4圏域となっているが、現在の地域福祉計画では基幹福祉圏で生活圏域とは違うが、北部、中部、南部と3圏域に分かれているが、今後地域福祉計画の基幹福祉圏をこちらの圏域に合わせるような形にするのか、それとも3つの基幹福祉圏のままでいくのか、どのようにお考えですか。</p>
藤野会長	<p>データについては最新のものにしていただくということによろしいでしょうか。圏域について、説明をお願いします。</p>
福祉政策課長	<p>現段階では、3圏域をなくして、地区社協の14地区を重視してく形で考えております。こちらの4圏域については継続していく方針です。</p>
安井委員	<p>それは、14圏域でいくということですか。大きく北部、東部、西部、南部という4圏域を分割すると、14になるということによろしいでしょうか。</p>
福祉政策課長	<p>14を基本にという考えでおります。</p>
藤野会長	<p>他に何かご意見ございますでしょうか。第5章の施策についてはこれからということによろしいでしょうか。</p>
福祉政策課長	<p>はい。</p>

高田委員	第6期と第7期の目次を拝見し、基本的には踏襲していると感じますが、第7期では、特にここを重視するという点はあるのでしょうか。
福祉政策課長	具体的な細かい部分については、これから皆様にご意見をいただいてからと考えております。今回変更する基本的な理念についても、根幹になってくるところではありますので、引き続き検討していきたいと思っております。
藤野会長	他に何かありますか。私から1つよろしいでしょうか。市民意向調査からのデータの記載は、前期と同じようにされるのでしょうか。かなり違うような気がするのですが。前期では、高齢者の状況、家族の状況となっているが、今回は介護サービスの利用から始まっています。何か理由があるのでしょうか。
福祉政策課長	まだこちらについてはたたきの段階ということで、内容については精査していきたいと思っております。
藤野会長	他にはありますか。はい、どうぞ。
萩原委員	アンケート調査の結果で、前回と今回で変わった点はあるのでしょうか。
福祉政策課長	次回お答させていただければと思います。
福澤委員	参考資料の3ページで、新たな介護保険施設の創設とあります。名称としては介護医療院ですね。病院や診療所から新施設に転換するということが前提になっているようですが、転換を促すには診療報酬等がかなり大きいウェイトを占めていると思います。診療報酬の改定はまだ先だとは思いますが、こういった施設について何か情報があれば教えていただけないでしょうか。
福祉政策課長	先般の会議で資料が提示されたものでして、実際の部分がまだ出ておりません。市内の療養型の2ヵ所がこの対象になると聞いてはおりますが、またきちんとした情報が入り次第お話をさせていただきます。
藤野会長	6年間は延長で対応でき、その間に療養型から、あるいはどこかの病院が転換する可能性があるということですね。基本理念についてはいかがでしょうか。
安井委員	私は、案1で良いと思います。障害者虐待、高齢者虐待にしても、見えてこない部分と、まだまだ見えていない部分もあります。「尊厳が保たれ

	る」という言い方が良いのではないのでしょうか。
和田委員	市川市の事業計画ですから、「いちかわ」という言葉を入れるのが1つのポイントだと思いました。
堀江副会長	私は、「その人らしく」というのが受けが良いのではないかと思います。一方、「共生のいちかわ」と入るのが市として進めていくには良いと思いますし、難しいですね。
福祉政策課長	案1から案3とありますが、組合せについても変更していただいて構いませんので、ご検討いただければと思います。
藤野会長	「いちかわ」という言葉を入れた方が良いというのは、みなさんよろしいのでしょうか。では、「共生のまち いちかわ」は入れていくということとします。他にありますでしょうか。
高田委員	「心豊かに」というのは市民全般にというイメージになりますが、現場側としては、色々な方がいて、その人にあった支援をしていくと考えると、「その人らしく」というのが良いと、個人的には思います。
萩原委員	基本目標の予防のところ、生涯学習等の部分が出てきますので、その辺の心の豊かさというのを、予防のところにひっかけて「心豊かに」という方が、「その人らしく」よりは広がった感じになり、良いのではないのでしょうか。
藤野会長	「その人らしく」か、「心豊かに」というところですが。
福澤委員	両方入れるのはくどいですか。
藤野会長	少ししつこいですかね。どちらでも問題はなさそうですが。「心豊かに」がよろしい方はいらっしゃいますか。「その人らしく」がよろしい方は。「その人らしく」が多いようです。では、基本理念としては、「個人としても尊厳が保たれ その人らしく自立した生活を送ることができる安心と共生のまち いちかわ」ということでよろしいのでしょうか。よろしくお願いたします。他には何かございますか。まだ細かなところが決まっていけないので、今後ということになりますし、市民調査の前年度からの違いも、精査して、次回に提供していただきたいと思います。
和田委員	次回の際に、平成27年度から平成29年度の前期の計画の進捗状況、見通しがベースになると思いますので、整理したことをお話しいただけれ

藤野会長	<p>ばと思います。</p> <p>進捗状況の報告は今後、出てきますよね。他にございませんか。</p> <p>(3) その他</p>
藤野会長	<p>次に、次第(3)「その他」です。</p> <p>事務局より会議録及び資料の公開について、説明をお願いします。</p>
事務局	<p>会議録及び資料の公開についてでございますが、社会福祉審議会と同様、市のウェブサイトにて公開していきたいと考えております。</p> <p>会議録につきましては、発言を全て記述するのではなく、説明内容など割愛できるところは割愛し、会議の概要として作成したいと考えております。</p> <p>以上でございます。</p>
藤野会長	<p>ただいまの説明について、何かご意見・ご質問がありましたら、お願いします。</p> <p>それでは、会議録及び会議資料については、公開することといたします。</p> <p>以上をもちまして、平成29年度第1回市川市高齢者福祉専門分科会を終了いたします。</p> <p>(事務局より今後の予定について説明)</p>

市川市社会福祉審議会
 高齢者福祉専門分科会
 会長 藤野 達也